



はじめに

- [Cisco Jabber へようこそ](#) (1 ページ)
- [Jabber セットアップ](#) (1 ページ)
- [Jabber ユーザーインターフェイス](#) (5 ページ)
- [Jabber の基礎](#) (29 ページ)
- [Cisco Jabber バージョンの検索](#) (30 ページ)
- [Cisco Jabberに関する問題レポートの送信](#) (30 ページ)
- [Accessibility, on page 31](#)
- [注意と免責事項](#) (37 ページ)
- [モバイルアプリケーション管理ライセンス契約](#) (38 ページ)

Cisco Jabber へようこそ

Cisco Jabber は、すべてが 1 つの機能を備えた企業向けコミュニケーションツールです。インスタントメッセージの送信、電話発信、ミーティングへの参加、連絡先の管理を行うことができます。

これらのデバイス用の Jabber アプリのバージョンがあります。

- Windows コンピュータ
- Mac コンピュータ
- iPhone および iPad
- Android デバイス

Jabber セットアップ

このセクションを使用して、デバイスに Jabber をセットアップします。

ダウンロードとインストール

Windows 版 Cisco Jabber または Mac 版 Cisco Jabber のダウンロードおよびインストール方法については、システム管理者にお問い合わせください。モバイルバージョンは、Google Play またはアプリストアから直ぐ取得できます。

デスクトップ

システム管理者は Jabber のコンピュータへのインストールを制御します。管理者は、ネットワーク上のサービスに簡単に接続できるように、インストールファイルをカスタマイズすることがよくあります。

Jabber のインストール、再インストール、またはアップグレードについては、管理者に問い合わせてください。

携帯

アプリストアまたは[Google Play](#) から直接 Cisco Jabber をダウンロードします。

ログインと接続

Jabber へのログイン方法は、組織がユーザを認証する方法によって異なります。通話、メッセージング、ミーティング、その他のサービスは自動的に接続されます。問題が発生した場合は、組織の Jabber セットアップ方法を詳しく知っているシステム管理者に連絡してください。

Jabber にログインすると、組織のシステムがユーザ名とパスワードを認証します。その後、Jabber は自動的にすべてのサービスに接続します。

その認証を行うには多くの方法があります。Jabber が認証情報を取得する方法はあなたの組織が選択します。そのため、ログイン方法は次のような要因によって異なります。

- 使用する端末の種類
- 組織のネットワークに接続する方法 (オンプレミス、VPN、MRA)
- 組織が使用する認証のタイプ (シンプルアカウント、組織のアカウントでのシングルサインオン、多要素認証)

サインイン画面と実行する手順に表示される内容は、それに応じて変わります。

問題が発生した場合は、システム管理者に連絡してください。管理者は、問題を報告するためのカスタムリンクを Jabber サインイン画面に追加する場合があります。そうでない場合は、標準のチャンネルを通じて問題を報告してください。

指紋認証または顔認証でログインする

ステップ 1 初めてログインするときにパスワードを使用してログインすると、Jabber では指紋認証または顔認識のどちらを使用するかを尋ねるメッセージが表示されます。これをデフォルトのサインインオプションに設定するには **[はい (Yes)]** をタップします。

ステップ 2 次に Jabber を起動するときには、デバイスの指示に従って指紋または顔認識でログインします。3 回試行しても機能しない場合は、パスワードを入力するよう求められます。

ヒント Jabber で指紋または顔認識の使用を止めることができます。プロフィール画像をタップして、**[設定 > プライバシー]** に移動します。

Android 版 Cisco Jabber での証明書検証

Cisco Jabber を設定して使用する際に、サービスに接続するためのサーバ証明書を検証するよう求められることがあります。

アカウント設定に応じて、次のサービスのサーバ証明書を検証する必要があります。

- インスタント メッセージ
- 電話サービス
- ボイスメール
- ディレクトリ (Directory)
- Expressway Mobile & Remote Access
- SSO 導入の SSO IDP 認証



(注) 管理者が行ったサーバの設定によっては、IM および電話サービスに関する複数の証明書を検証する必要があります。

証明書を拒否すると、次の問題が発生します。

インスタント メッセージ

Cisco Jabber にサインインできません。

電話サービス

- 証明書が無効であるという通知が表示されます。
- システムにサーバが 1 つしかない場合、Cisco Jabber にサインインできません。
- システムに 2 つのサーバがある場合、1 つの証明書を拒否しても、もう 1 つの証明書を承認して該当のサーバにサインインできます。

- Cisco Jabber にサインインできません。

ボイスメール

- 証明書が無効であるという通知が表示されます。
- Cisco Jabber にサインインできますが、ボイスメールサービスにアクセスできません。証明書の検証メッセージを再度表示するには、Cisco Jabber からサインアウトして再びサインインする必要があります。

Jabber for Windows のアンインストール

Windows のバージョンに基づいて、Jabber for Windows のアンインストール方法が異なります。

Windows 7 版 Jabber のアンインストール

-
- ステップ 1 [スタート > コントロールパネル] に移動します。
 - ステップ 2 [プログラムのアンインストール] リンクをダブルクリックするか、[プログラムと機能] アイコンをダブルクリックします。
 - ステップ 3 [Cisco Jabber] を右クリックして、[アンインストール] を選択します。
 - ステップ 4 アンインストールの確認を求めるプロンプトが表示されたら [OK] ボタンをクリックします。
 - ステップ 5 [OK] ボタンをクリックします。
-

Windows 11 で Jabber をアンインストールする

-
- ステップ 1 タスクバーの [ここに 入力して検索] フィールドで プログラム と入力します。
 - ステップ 2 [アプリと機能] を入力するか、**Enter** を押します。
 - ステップ 3 [Cisco Jabber] をクリックして、[アンインストール] を選択します。
 - ステップ 4 アンインストールの確認を求めるプロンプトが表示されたら、[アンインストール] をクリックします。
 - ステップ 5 [OK] ボタンをクリックします。
-

次のタスク

Cisco Jabber をアンインストールした後、**HKEY_CLASSES_ROOT\Installer\Products** レジストリキーにいくつかの Jabber ファイルとフォルダが存在する場合があります。これらのファイルとフォルダは手動で削除する必要があります。

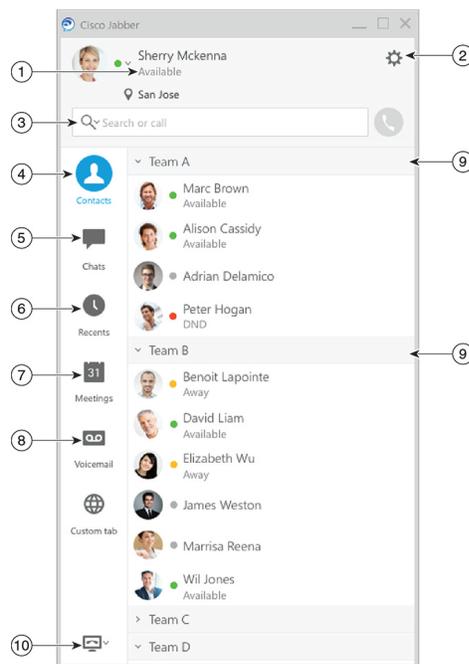
Jabber ユーザーインターフェイス

Cisco Jabber を使用すると、同僚と同じオフィスにいる場合でも出張先でも同僚と連携して仕事を行うことができます。メッセージを送信したりコールを発信することができます。自分のステータスを設定したり、同僚のステータスを確認することができます。また、コール先の検索、電話機でのコールの管理、予定されているミーティングの情報の確認などを行うことができます。



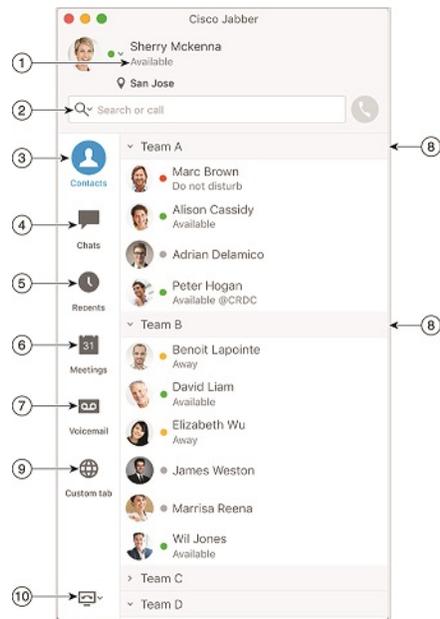
(注) このセクションには、あなたが使用している Cisco Jabber の展開では利用できない機能やコントロールが含まれる場合があります。

ウィンドウのレイアウト



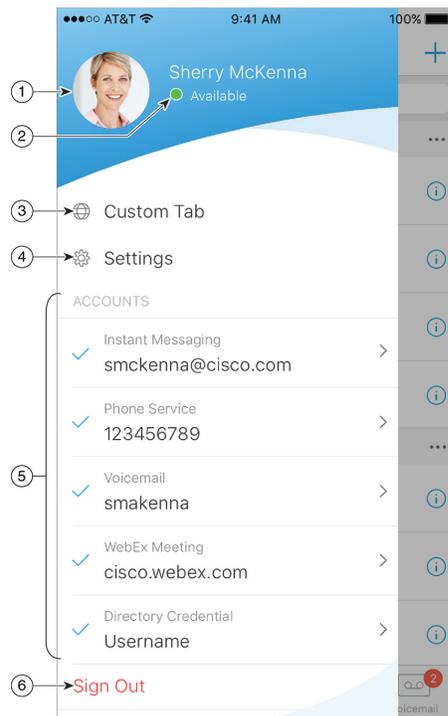
1. 自分のステータス	6. 通話履歴
2. メニュー	7. ミーティング
3. 検索またはコールバー	8. ボイスメール
4. 連絡先	9. カスタムグループ
5. チャット	10. 電話コントロール

Mac レイアウト



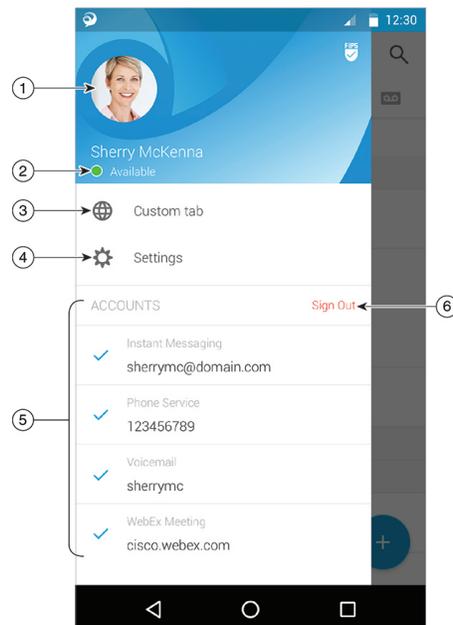
1. 自分のステータス	6. ミーティング
2. 検索またはコールバー	7. ボイスメール
3. 連絡先	8. カスタムグループ
4. チャット	9. カスタム タブ
5. 通話履歴	10. 電話コントロール

iPhone および iPad のレイアウト



- | |
|-------------------|
| 1. プロファイル |
| 2. ステータス (Status) |
| 3. カスタム タブ |
| 4. 設定 |
| 5. アカウント |
| 6. サインアウト |

Android レイアウト



1. プロファイル

2. ステータス (Status)

3. カスタム タブ

4. 設定

5. アカウント

6. サインアウト

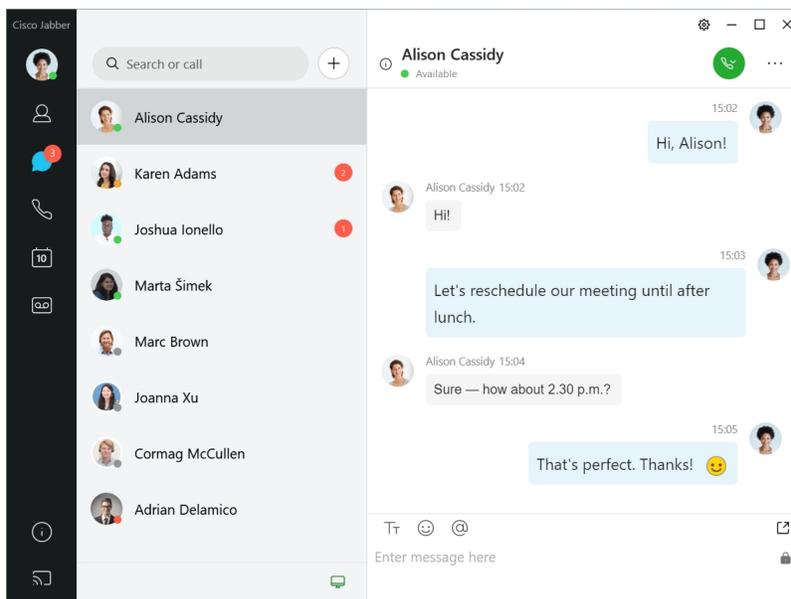
リリース別の Jabber インターフェイス

Jabber の各メジャーリリースにはインターフェイスの違いがあります。以下のセクションでは、各リリースのインターフェイスについて説明します。

14.0-14.1

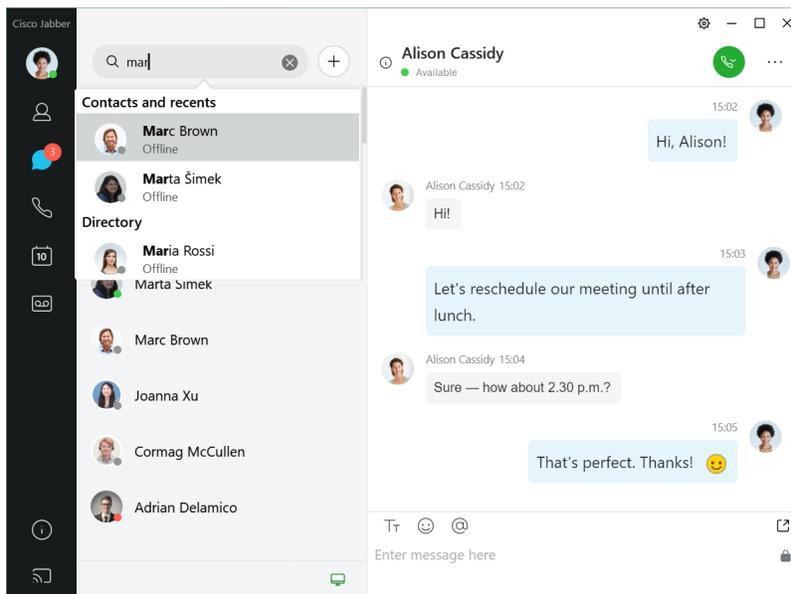
Cisco Jabber を使用する

Cisco Jabber は直感的で簡単に操作できます。



メッセージの送受信

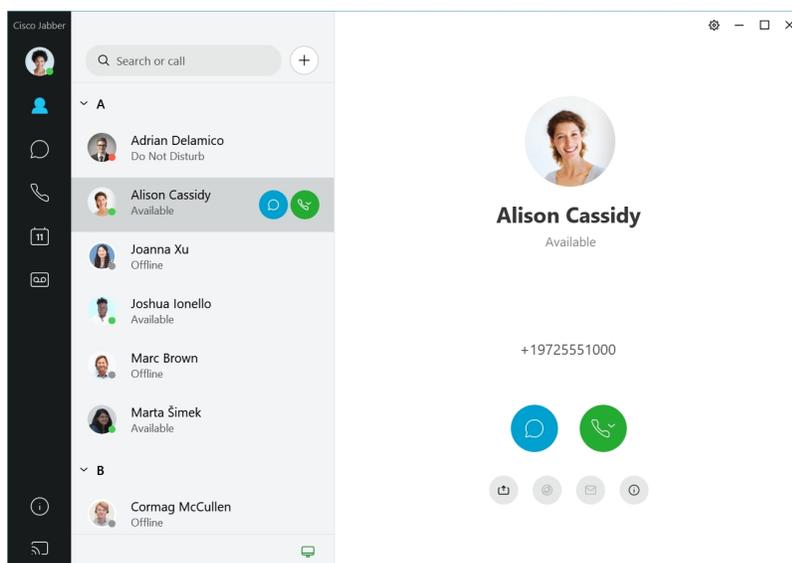
メッセージを送信する：検索バーに名前を入力し、連絡先のリストからその人を選択します。



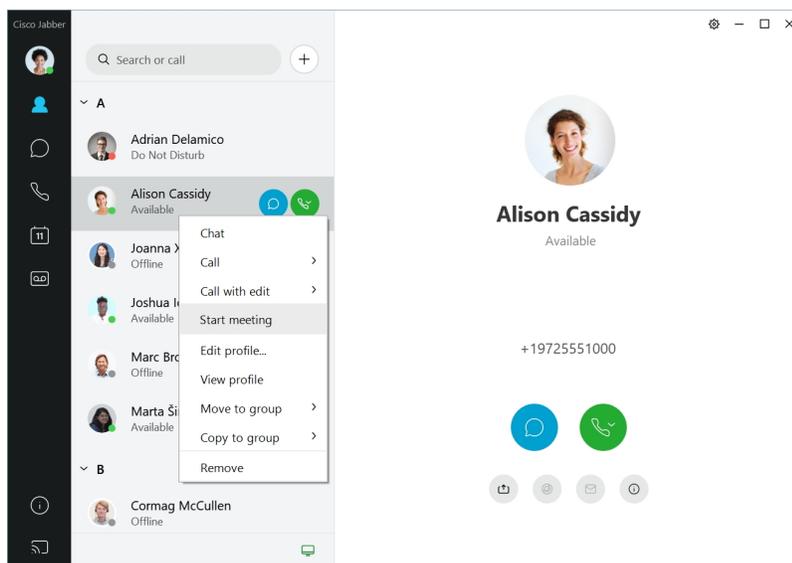
フォントや色の変更、スクリーンキャプチャの送信、ファイルの送信、ユーザーへの言及、またはメッセージへの絵文字の追加を行うことができます。

Cisco Jabber を使用して Cisco Jabber アプリから他の人に電話したり会ったりできます

電話をかける：アクティブな会話ウィンドウまたは連絡先リストから通話アイコンを選択するだけです。



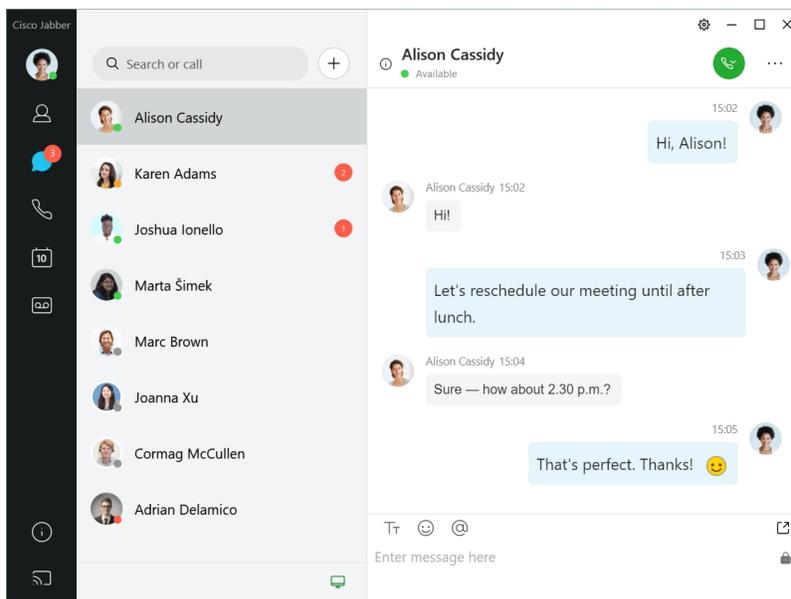
ミーティングのスケジュールを行う場合は、複数の人と会話やミーティングを行う場合は、ミーティングスペースを簡単に作成できます。ミーティングに追加する連絡先を選択し、右クリックして、**ミーティングを開始**を選択するだけです。



12.7-12.9

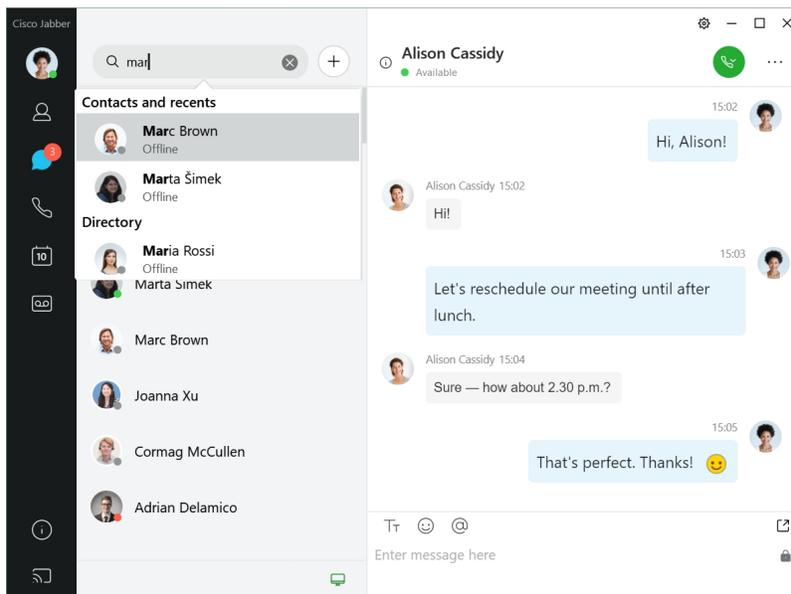
Cisco Jabber を使用する

Cisco Jabber は直感的で簡単に操作できます。



メッセージの送受信

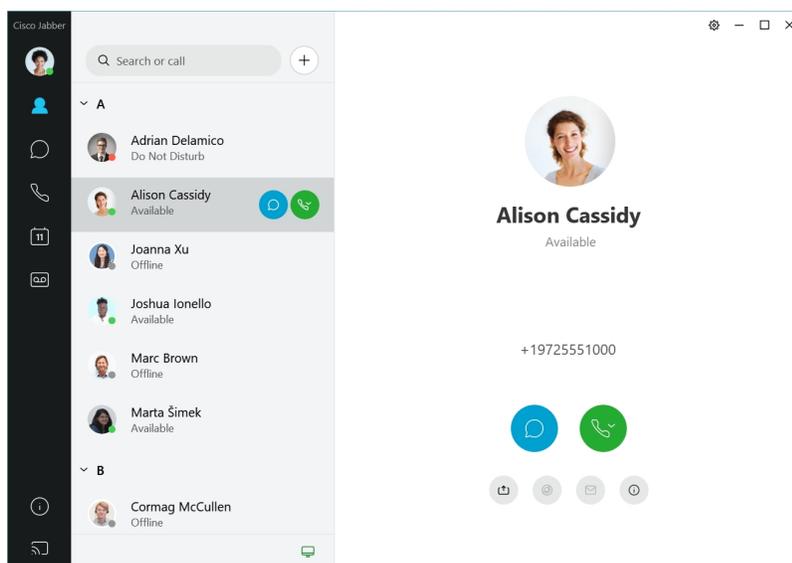
メッセージを送信する：検索バーに名前を入力し、連絡先のリストからその人を選択します。



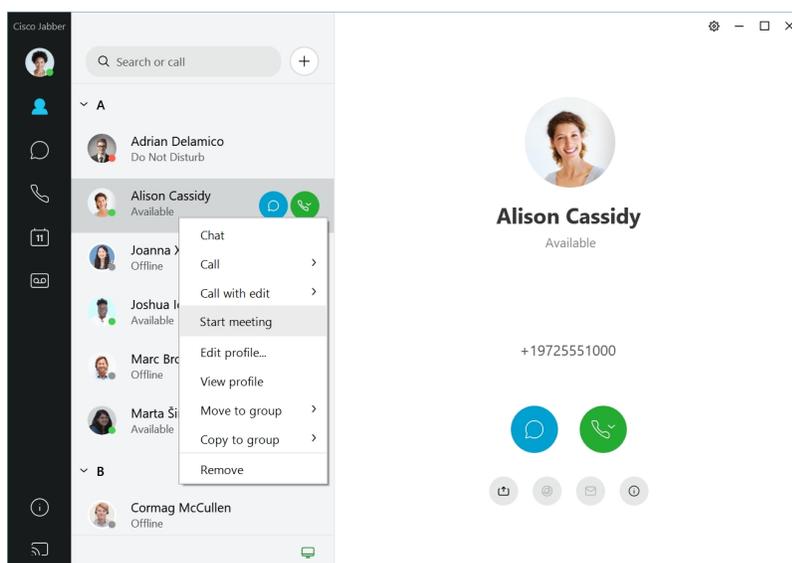
フォントや色の変更、スクリーンキャプチャの送信、ファイルの送信、ユーザーへの言及、またはメッセージへの絵文字の追加を行うことができます。

Cisco Jabber を使用して **Cisco Jabber** アプリから他の人に電話したり会ったりできます

電話をかける：アクティブな会話ウィンドウまたは連絡先リストから**通話**アイコンを選択するだけです。



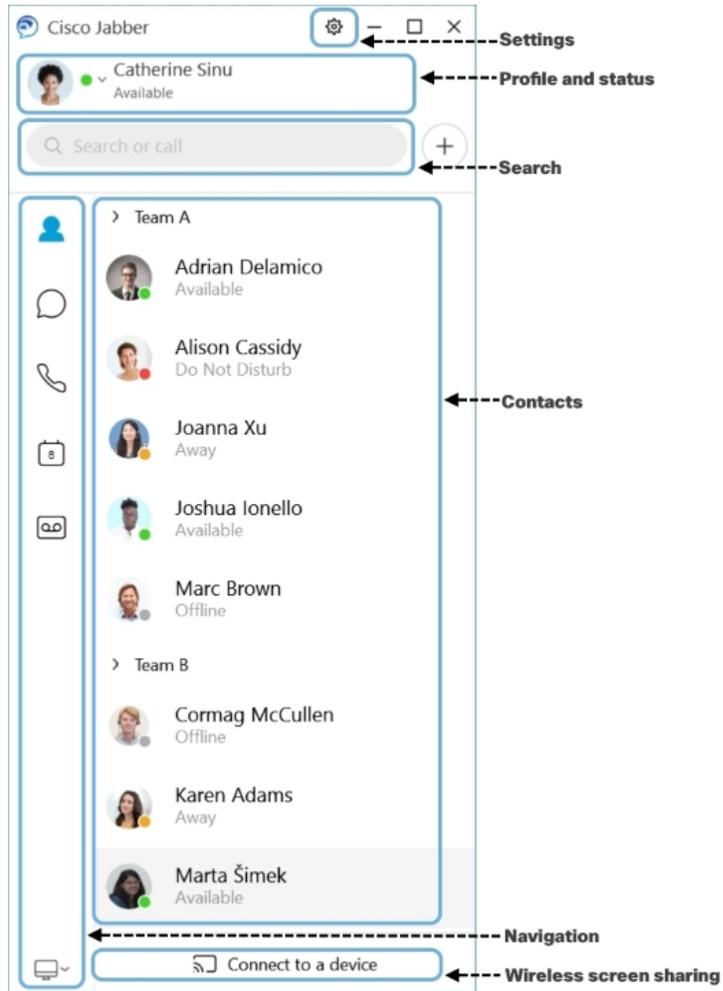
ミーティングのスケジュールを行う場合は、複数の人と会話やミーティングを行う場合は、ミーティングスペースを簡単に作成できます。ミーティングに追加する連絡先を選択し、右クリックして、**ミーティングを開始**を選択するだけです。



12.6

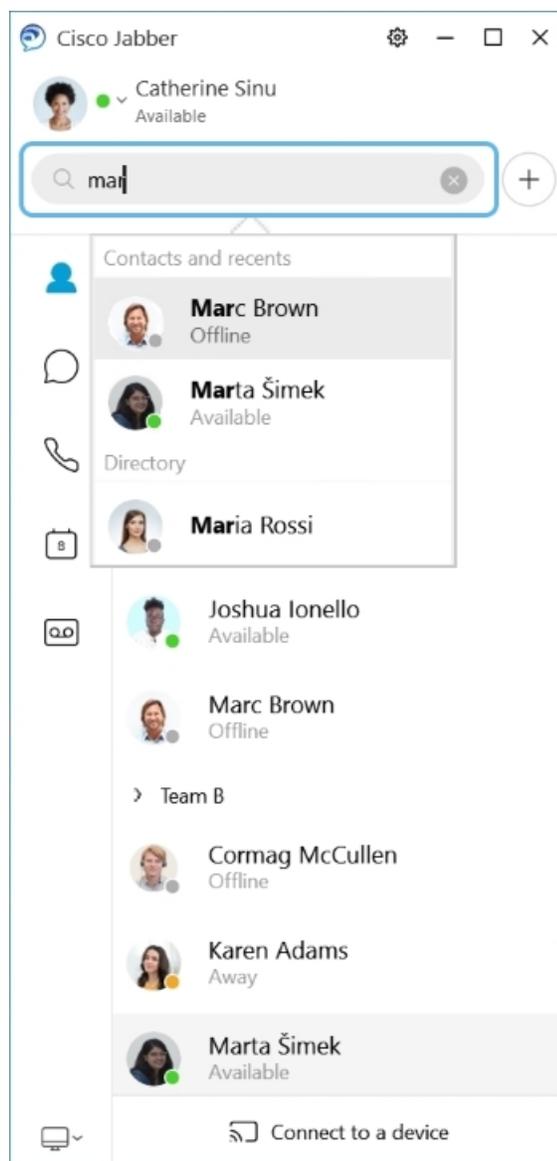
Cisco Jabber を使用する

Cisco Jabber は直感的で簡単に操作できます。



メッセージの送受信

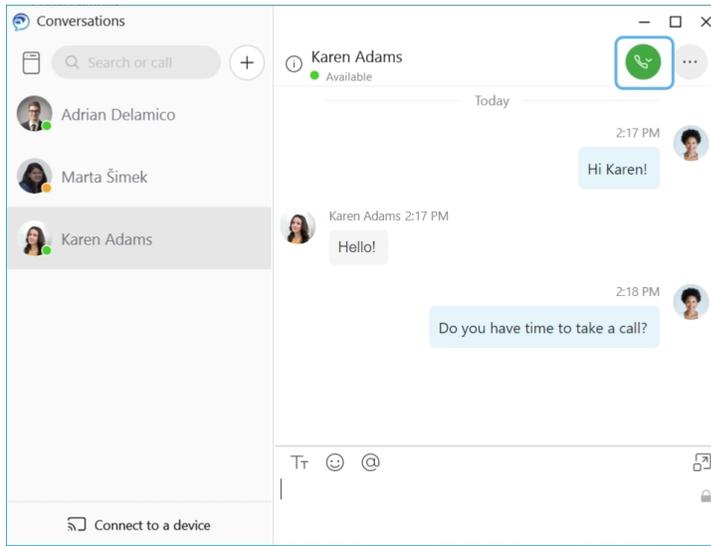
メッセージを送信する：検索バーに名前を入力し、連絡先のリストからその人を選択します。

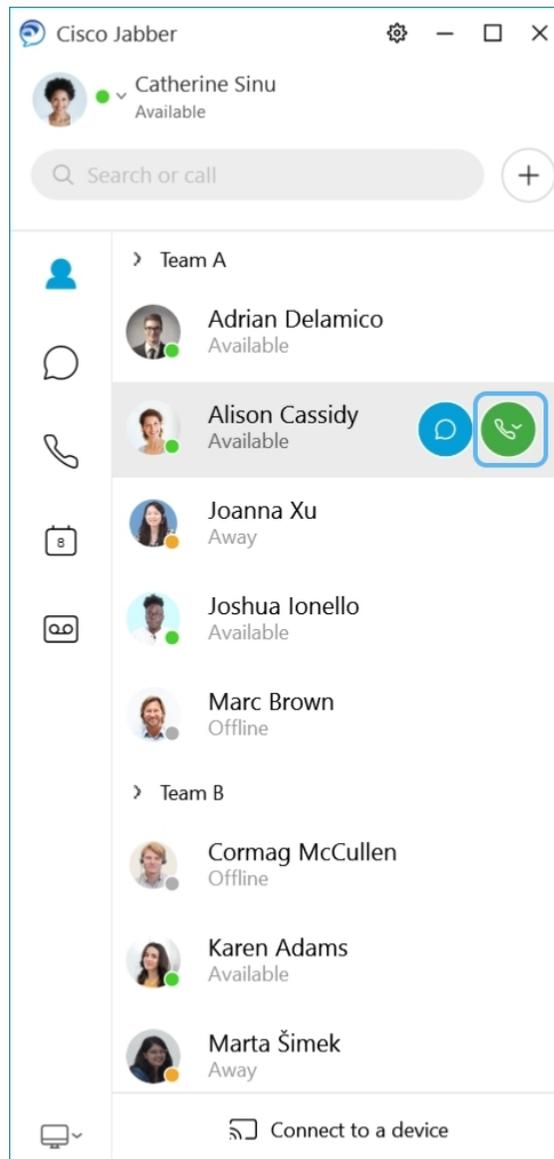


フォントや色の変更、スクリーンキャプチャの送信、ファイルの送信、ユーザーへの言及、またはメッセージへの絵文字の追加を行うことができます。

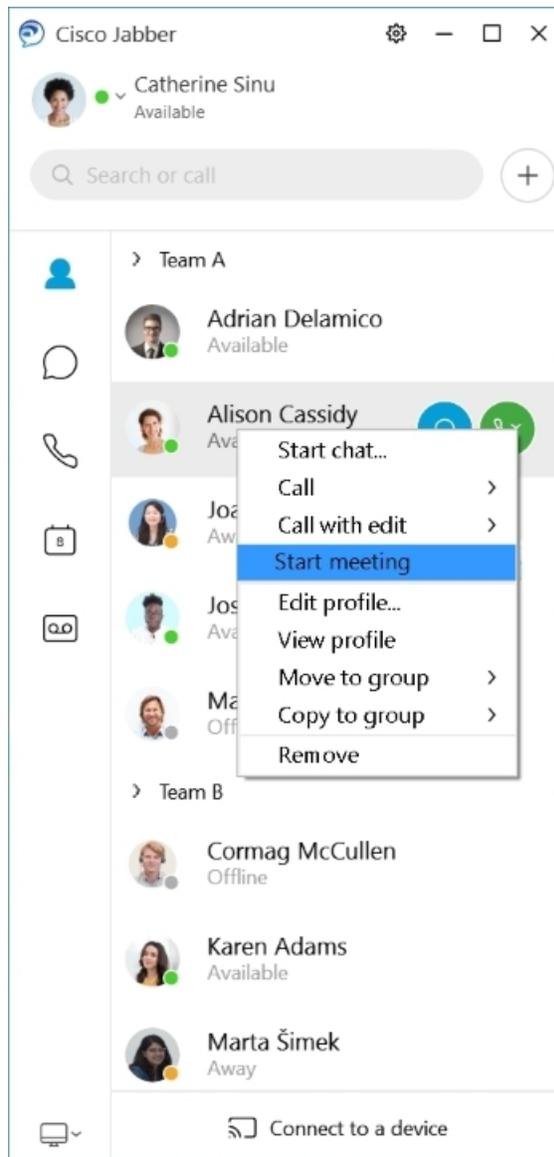
Cisco Jabber を使用して **Cisco Jabber** アプリから他の人に電話したり会ったりできます

電話をかける : アクティブな会話ウィンドウまたは連絡先リストから**通話**アイコンを選択するだけです。

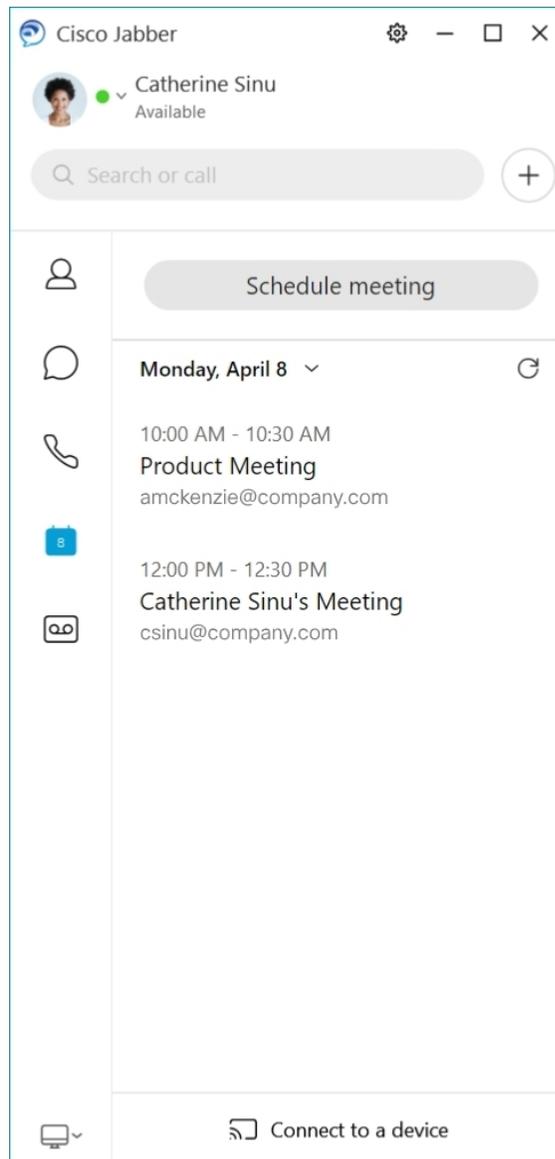




ミーティングのスケジュールを行う場合は、複数の人と会話やミーティングを行う場合は、ミーティングスペースを簡単に作成できます。ミーティングに追加する連絡先を選択し、右クリックして、ミーティングを開始を選択するだけです。



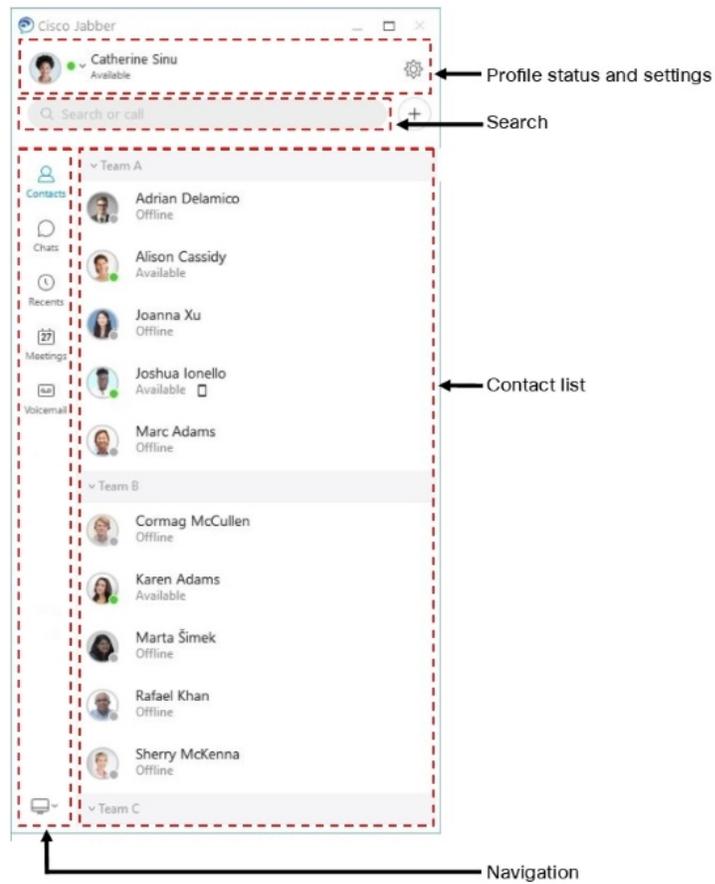
カレンダーの統合：カレンダーを Jabber と統合して、Cisco Jabber 内からミーティングイベントやカレンダーイベントを直接表示できます。



12.5

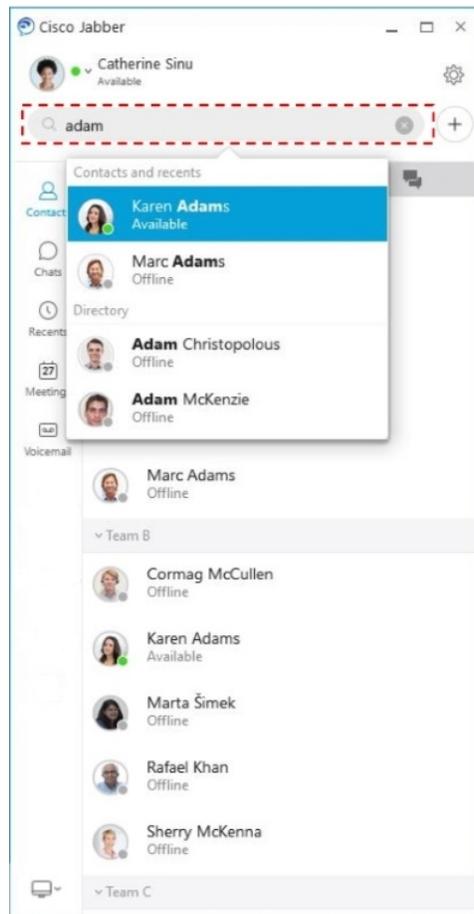
Cisco Jabber を使用する

Cisco Jabber は直感的で簡単に操作できます。



メッセージの送受信

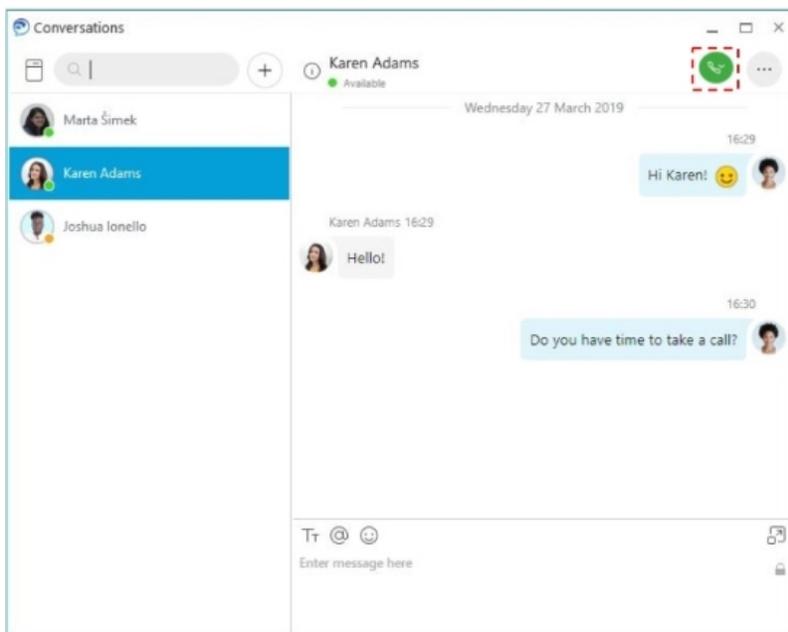
メッセージを送信する：検索バーに名前を入力し、連絡先のリストからその人を選択します。

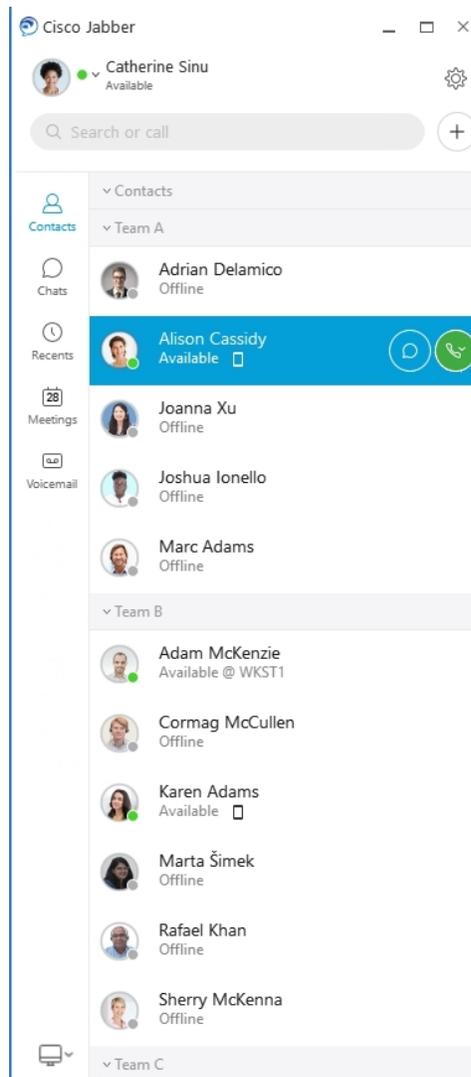


フォントや色の変更、スクリーンキャプチャの送信、ファイルの送信、ユーザーへの言及、またはメッセージへの絵文字の追加を行うことができます。

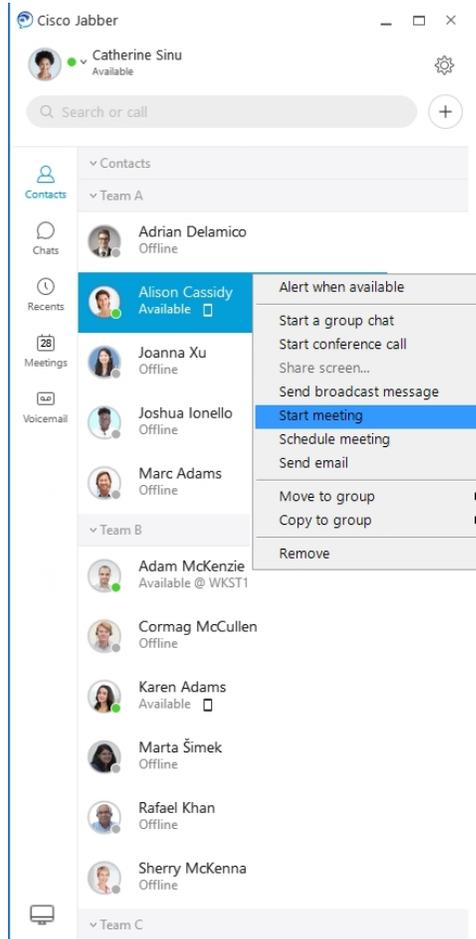
Cisco Jabber を使用して **Cisco Jabber** アプリから他の人に電話したり会ったりできます

電話をかける : アクティブな会話ウィンドウまたは連絡先リストから**通話**アイコンを選択するだけです。

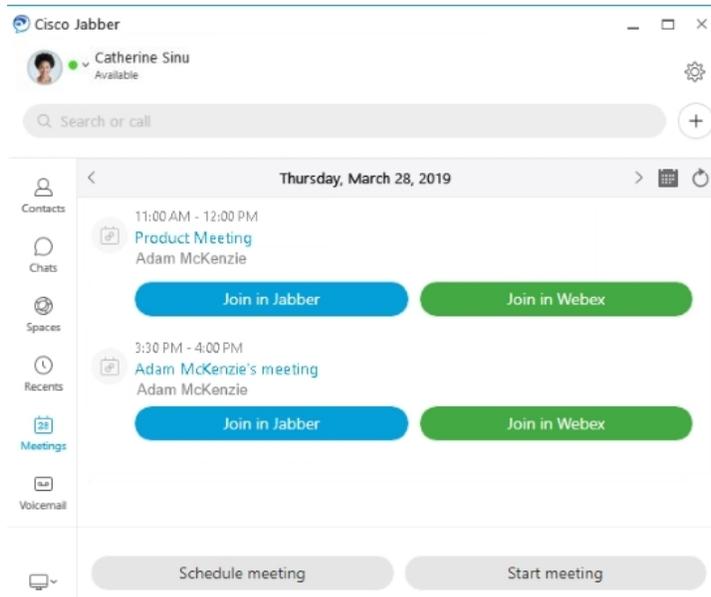




ミーティングのスケジュールを行う場合は、複数の人と会話やミーティングを行う場合は、ミーティングスペースを簡単に作成できます。ミーティングに追加する連絡先を選択し、右クリックして、**ミーティングを開始**を選択するだけです。



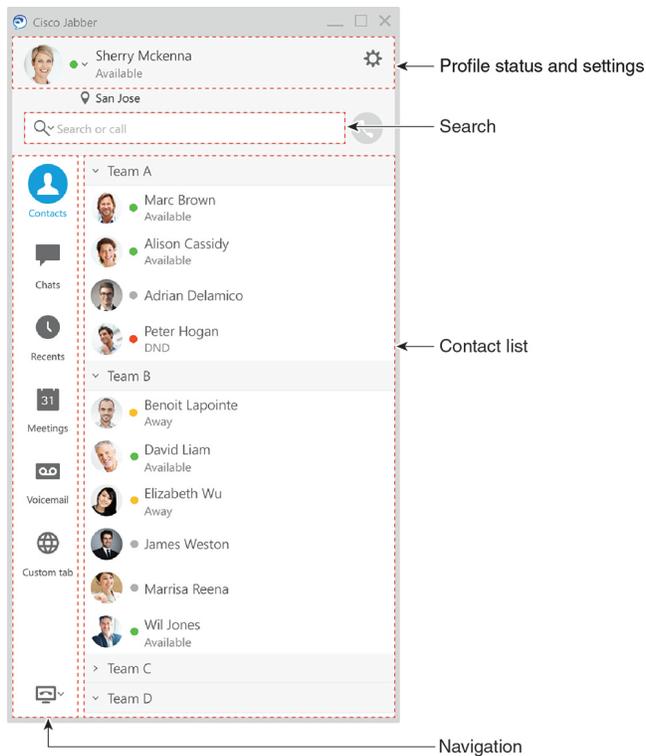
カレンダーの統合：カレンダーを Jabber と統合して、Cisco Jabber 内からミーティングイベントやカレンダーイベントを直接表示できます。



12.0

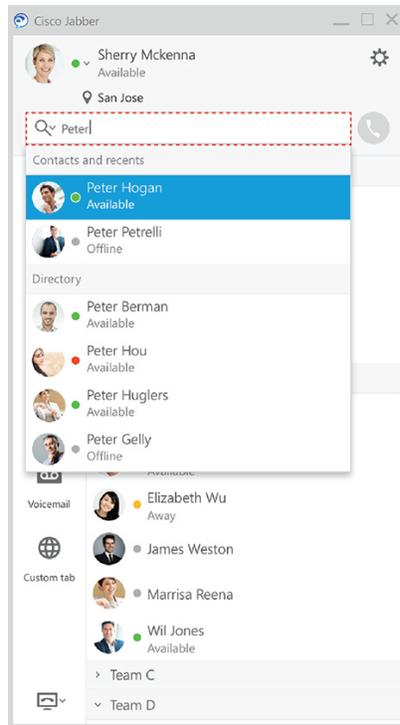
Cisco Jabber を使用する

Cisco Jabber は直感的で簡単に操作できます。



メッセージの送受信

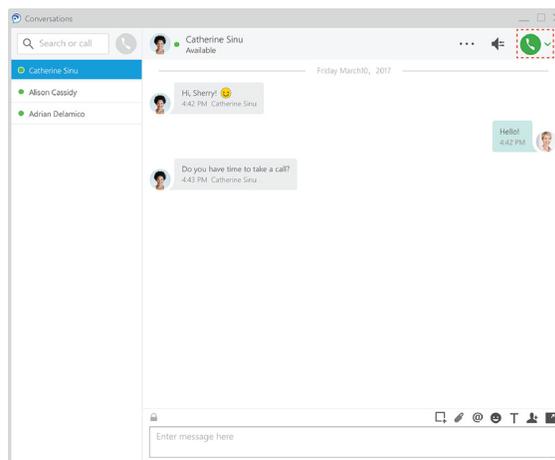
メッセージを送信する：検索バーに名前を入力し、連絡先のリストからその人を選択します。

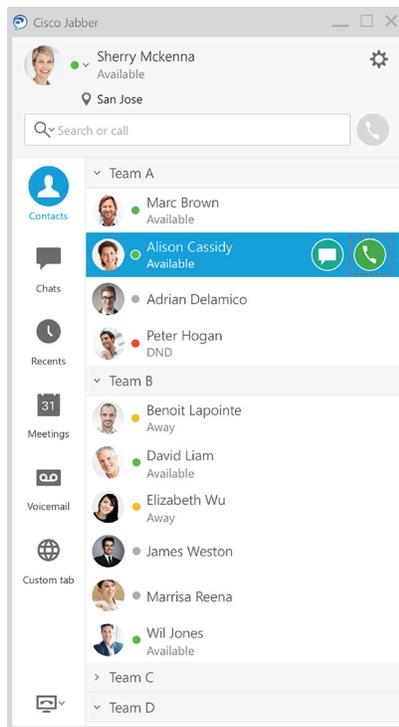


フォントや色の変更、スクリーンキャプチャの送信、ファイルの送信、ユーザーへの言及、またはメッセージへの絵文字の追加を行うことができます。

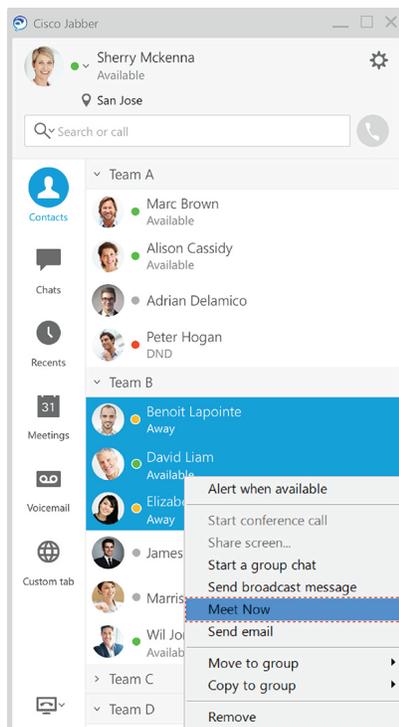
Cisco Jabber を使用して Cisco Jabber アプリから他の人に電話したり会ったりできます

電話をかける：アクティブな会話ウィンドウまたは連絡先リストから通話アイコンを選択するだけです。

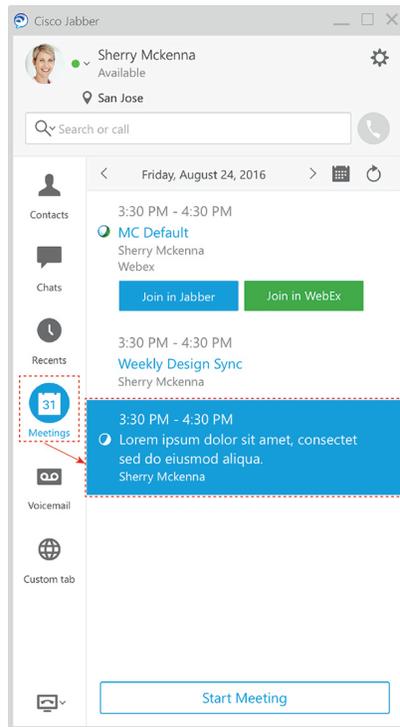




ミーティングのスケジュールを行う場合は、複数の人と会話やミーティングを行う場合は、ミーティングスペースを簡単に作成できます。ミーティングに追加する連絡先を選択し、右クリックして、ミーティングを開始を選択するだけです。



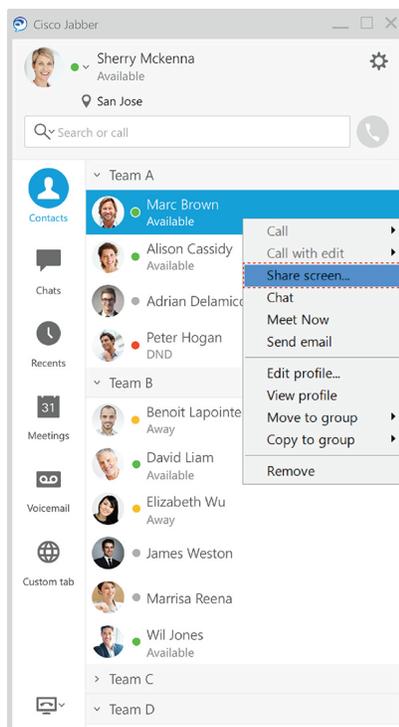
カレンダーの統合：カレンダーを Jabber と統合して、Cisco Jabber 内からミーティングイベントやカレンダーイベントを直接表示できます。



画面の共有

コンピュータで Cisco Jabber アプリを使用している場合は、画面全体を共有したり、共有するアプリケーションを選択したりすることができます。

ポップアップツールバーによって、注釈などの追加機能にアクセスしたり、別のユーザに画面の制御権を付与したり、画面共有を停止することができます。



表情アイコン

キーボードショートカットおよび Jabber の絵文字パレットを使用して、顔文字を挿入できます。システム管理者は、Jabber で利用可能な顔文字をカスタマイズすることができます。

Jabber の顔文字を追加するには、ショートカットを入力するか、または絵文字パレットから選択します。パレットには、通常の表情アイコンと ☺ とアニメーション付きの表情アイコン

 があります。

スペースを節約するために、パレットには使用可能なすべての絵文字が表示されません。これらのショートカットを試して、他の顔文字を確認してください。

: -{	= . =	: -+	: -I
(sleepy)	= . = b	(picknose)	(beer)
(clock)	: parcel	(drink)	(: kevin)
(snow)	(panda)	: spockon	: callme

"コールバック"  表情アイコンを使用すると、クリックすると発信できるアイコンを送信できます。

Jabber のデスクトップアプリケーションでは、OS がグローバルスタンダードに適合している場合は、OS の顔文字を使用することもできます。これらの顔文字にアクセスするには、Mac Touch Bar または Windows タッチキーボードを使用します。

Jabber の基礎

以下のセクションを使用して、Jabber の基本の一部を理解することができます。

空き状況の変更

プレゼンス ステータスを最新の状態に保つことによって、Cisco Jabber で通話可能なユーザのタイミングを外のユーザに確実に知ってもらうことができます。

次のいずれかの方法で空き状況を変更します:

- メイン ウィンドウのアベイラビリティの状態の横にあるドロップダウン矢印をクリックし、ステータスを選択します。
- タスクバーの [Cisco Jabber] アイコンにカーソルを合わせ、ステータスを選択します。
- Windows システム トレイの Cisco Jabber アイコンを右クリックし、ステータスを選択します。

また、デフォルトのオプションを拡張するために、カスタムステータスメッセージを作成することもできます。

個人状況メッセージ

Jabber で個人用ステータス メッセージを追加すると、デフォルトのステータス メッセージが上書きされます。これは、ユーザ自身の状況を連絡先に含まれるユーザに伝えるのに最適な方法です。休暇中の場合や遠隔地で仕事の場合、あるいは連絡可能な時間を指定する場合など、このスペースを使用して連絡先に含まれるユーザに情報を伝えることができます。

Cisco Jabber で現在地を共有

ステップ 1 ステータス ウィンドウを選択します。

ステップ 2 モバイルの場合にアイコンを表示を選択します。

(注) モバイルとデスクトップで別の位置情報を設定している場合は、デスクトップの位置情報が優先されます。

Cisco Jabber からデバイスに接続します。

- ステップ1 Jabber ウィンドウで、**デバイスに接続**を選択します。Jabber はペアリングするデバイスを探しています。
- ステップ2 デバイスが検出されたら、**デバイスの共有**を選択します。完了したら、**接続済み**の側にあるドロップダウンメニューで、**切断**を選択します。

Cisco Jabber バージョンの検索

次の手順に従って、Cisco Jabber のバージョンを確認することができます。

- ステップ1 Cisco Jabber にサインインします。
- ステップ2 [メニュー > ヘルプ > について] を選択します。

Cisco Jabberに関する問題レポートの送信

始める前に

- デバイス上でEメールアプリを設定します。
- フィードバックを送信するには、管理者からシスコの電子メールアドレスを入手してください。

- ステップ1 設定、ヘルプに進み、**問題の報告**をタップします。
- ステップ2 **詳細ログ**をオンにします。
- ステップ3 **問題の報告を送信**をタップして問題の種類を選択します。
Cisco Jabberは、入力済みの件名とログファイルが添付された新しいメッセージを使用して電子メールを開きます。
- ステップ4 問題を電子メールで説明し、電子メールアドレスを入力し、添付ファイルを追加して、送信をタップします。
- ヒント 問題が発生した時刻も明記してください。それが通話関連の問題である場合、その時間を見つけるためにあなたの履歴リストをチェックしてください。

次のタスク



重要 デバイスのバッテリー、ストレージスペースを節約し、Jabber 通話の問題を回避するには、問題を報告した後で**詳細ログ**をオフにします。

Accessibility

Jabber is accessible to use. The following sections help you set up your app for accessibility.

Click the link to get the [Cisco Accessibility Conformance Report](#) on Cisco Jabber products.

アクセシブルな状況アイコン

アプリを設定してアクセス可能なステータスアイコンを使用できます。アクセス可能なアイコンはシンボルを使用するように変更されるため、ユーザーのプレゼンスを示すために使用する色を区別できない場合に役立ちます。

ウィンドウ

[表示] > [アクセシビリティ対応プレゼンスアイコンを表示する] を選択します。

標準のアイコンとアクセシビリティ対応のアイコンを次の表に示します。

標準的なアイコン	マーク表示アイコン	説明
		応答可能
		不在
		取り込み中
		連絡不可能

Mac

アクセシビリティ ステータス アイコンに記号が使用されていることを示します。

ユーザ補助ステータスアイコンを使用するには、[Jabber > 基本設定] > ステータス > [アクセシビリティ対応のプレゼンスアイコンを使用する] を選択します。

標準アイコンとアクセシビリティ状態アイコンを次の表に示します。

標準的なアイコン	マーク表示アイコン	説明
		応答可能
		不在

標準的なアイコン	マーク表示アイコン	説明
		取り込み中
		連絡不可能

携帯

[設定 > ディスプレイ] をタップして [アクセシビリティアイコン] をオンにします。

標準アイコンとアクセシビリティ状態アイコンを次の表に示します。

標準的なアイコン	マーク表示アイコン	説明
		応答可能
		不在
		取り込み中
		オフライン

スクリーンリーダー

スクリーンリーダーを使用して Cisco Jabber にアクセスできます。アプリの操作が困難な視覚障害がある場合、リーダーが画面を読み上げます。

Turn Off Timestamps in Windows

Cisco Jabber for Windows supports JAWS 15.0 to JAWS 18.0 screen reader on a Windows 7, 8, or 10 operating system.

With pre-12.5 releases, Cisco Jabber for Windows supports JAWS 15.0 to JAWS 18.0 screen reader on a Windows 7, 8, or 10 operating system.

- You must download a script to run JAWS with the client. You can download the scripts and reference guide from the Cisco Jabber software download site. The file that you need is called CiscoJabber-JAWs-Scripts.<latest-version>.zip.
- You can also download the latest scripts from the [Cisco accessibility](#) page.

Starting in Release 12.5, Jabber does not require the JAWS scripts that previous releases used.

You can remove the timestamps from messages you get so that your screen reader doesn't read them for each message.

Press **Ctrl+SHIFT+B**.

Android スクリーンリーダー

Android 版 Cisco Jabber でスクリーンリーダーを使用できます。また、アプリの操作を補助するためにアシティブタッチを使用できます。Android 版 Cisco Jabber は Google TalkBack スクリーンリーダーアプリに対応しています。そのアプリがあれば、Explore by Touch を使用して Android 版 Cisco Jabber を操作できます。

iPhone および iPad 版 Cisco Jabber でバイブレーションのオプションを設定

ステップ 1 設定 に移動して 音声 をタップします。

ステップ 2 着信時の振動をオン オプションをオンにして Jabber の通話でバイブレーションモードを設定します。

ステップ 3 無音で振動 オプションをオンにして Jabber の通話をミュートします。

キーボードナビゲーションとショートカット

必要に応じてキーボードナビゲーションとショートカットを使用すると、Cisco Jabber はよりアクセスしやすくなり、さらに時間の節約やマウスのクリック回数の削減を行うことができます。

Windows 版キーボードナビゲーションとショートカット

キーボードを使用して Cisco Jabber 内を移動することができます。

- アプリ内を移動するには、tab キーを使用します。Shift + Tab キーを使用して項目間を移動します。
- 矢印キーを使用して、メッセージ、連絡先、またはメニュー項目を切り替えます。
- スペースバーまたは Enter キーを使用して項目を選択します。

通話

操作	キーボードのショートカット
コールへの応答	Ctrl + L
通話の拒否	Ctrl + D
コールの終了	Ctrl+K
ミュート	Ctrl+下矢印
ビデオを開始または停止する	Ctrl + Shift + V は仮想環境では使用できません

操作	キーボードのショートカット
通話ウィンドウをドッキング	Ctrl+Alt+P
コールの保留	Ctrl+Shift+H
キーパッドを開きます	Ctrl + Shift + K は仮想環境では使用できません
[コールオプション]メニューをもっと開く	Ctrl+Shift+プラス記号 (+)
通話を転送する	Ctrl + Shift + T
チャットで通話に応答する	Ctrl + Rは仮想環境では使用できません
通話統計の表示	Ctrl + Shift + S
[画面共有] ボタンにフォーカスします。 (注) 共有を停止するか、または別のアプリケーションを共有するかを選択できます。	Ctrl + Shift + M

チャット

操作	キーボードのショートカット
チャット ウィンドウを閉じる	Ctrl + W
太字	Ctrl + B
イタリック体	Ctrl + I
下線を適用する	Ctrl + U
コピー	Ctrl + C
貼り付け	Ctrl + V
切り取り	Ctrl + X
元に戻す(U)	Ctrl + Z
やり直し	Ctrl + Y

グローバルキーボードショートカットキー

別のアプリケーションを使用しているときでも、これらのグローバルショートカットを使用して、Jabberを制御することができます。

操作	キーボードのショートカット
ドックウィンドウへのアクセス	Ctrl + Shift + ?
コンテキストメニューを開く	Shift+F10
会話ウィンドウを前面へ移動します。 商談を開始	Ctrl + Alt + Z

Mac のキーボードナビゲーションとショートカット

キーボードを使用して Cisco Jabber 内を移動することができます。お使いの Mac で完全なキーボードナビゲーションを行うには、[システム設定 (System Preferences)] ですべてのキーボードアクセスを有効にします。

- アプリ内を移動するには、tab キーを使用します。Shift + Tab キーを使用して項目間を移動します。
- 矢印キーを使用して、メッセージ、連絡先、またはメニュー項目を切り替えます。
- スペースバーを使用して項目を選択します。

ハブウィンドウのコマンド

ハブウィンドウのタブ間を移動するには、Command + 数字キー (1 ~ 9) を押します。連絡先の場合、最初のタブで Command + 1 を押します。チャットの場合、2 番目のタブで Command + 2 を押します。

操作	キーボードのショートカット
コンタクトの追加	Command + D
展開された連絡先ビューの表示	Shift + Command + T
[Show offline contacts (オフラインの連絡先を表示)]	Shift + Command + H
ハブウィンドウを前面に移動します	Command + /

通話

操作	キーボードのショートカット
発信	Shift + Command + N
選択された連絡先のコール	Option + Command + C
Redial	Command + R

操作	キーボードのショートカット
コールの終了	Command + K
コールに応答する	Command + L
コールの拒否	Shift + Command + D
ミュート	Option+Command+↓ キー
音量を上げる	Command+↑ キー
音量を下げる	Command+↓ キー
通話を転送する	Option + Command + T
通話コントロールストリップのオートフェード	Command + Option + Shift + H が使用可能なのは、VoiceOver が有効になっている場合のみです。

チャット

操作	キーボードのショートカット
選択した連絡先とのチャットを開始する	Command + N
選択した複数の連絡先とのグループチャットを開始する	Option + Shift + Command + N
チャットを切り替える	Control + Tab
チャットを閉じる	Command + W
メッセージテキスト入力フィールドを終了する	Shift + Tab
デフォルトフォントを復元する	Option + Shift + Command + T
すべてのフォントを表示します。	Command + T
太字	Command + B
イタリック体	Option + Command + I
下線を適用する	Command + U
フォントサイズの拡大	コマンド+プラス記号 (+)
フォントサイズを小さくする	コマンド+ハイフン (-)
カラーの表示	Shift + Command + C

ボイスメール

操作	キーボードのショートカット
ボイス メッセージの削除	削除
ボイス メッセージのごみ箱を空にする	Option + Command + Delete
ボイスメッセージを再生または一時停止します	Option + Command + P

グローバルショートカット

グローバルキーボードショートカットは、[Cisco Jabber] ウィンドウがバックグラウンドのときのためのものです。まず、次の場所に移動して有効にする必要があります **システム基本設定 > キーボード > ショートカット**。

操作	キーボードのショートカット
コールに応答する	Control + Command + L
アクティブコールのミュート	Shift+Option+Command+↓ キー

注意と免責事項

Help メニューから About セクションにアクセスすれば、Cisco Jabber に関する法的通知や免責条項をいつでも表示できます。

iPhone および iPad で通知と免責事項を表示する

ステップ 1 設定 画面の ヘルプ でバージョン情報 (about) をタップします。

ステップ 2 [通知と免責条項 (Notices and Disclaimers)] をタップします。

ステップ 3 次のいずれかのオプションをタップして、関連コンテンツを表示します。

- [緊急番号に関する通知 (Emergency Number Notice)]
- [オープン ソースに関する通知 (Open Source Notice)]
- 問題レポートツールに関する通知
- [強力な暗号化に関する通知 (Strong Encryption Notice)]
- [データ使用およびエラー追跡 (Usage and Error Tracking)]

Android で通知と免責事項を表示する

ステップ1 設定画面のヘルプでバージョン情報 (about) をタップします。

ステップ2 [通知と免責条項 (Notices and Disclaimers)] をタップします。

ステップ3 次のいずれかのオプションをタップして、関連コンテンツを表示します。

- [緊急番号に関する通知 (Emergency Number Notice)]
- [オープンソースに関する通知 (Open Source Notice)]
- [強力な暗号化に関する通知 (Strong Encryption Notice)]
- [データ使用およびエラー追跡 (Usage and Error Tracking)]

モバイルアプリケーション管理ライセンス契約



(注) モバイルアプリケーション管理は現在、Webex Meetings オンラインの顧客。

- モバイルアプリケーション管理 (MAM) ラッパープログラムのフォーカスは、MAM 統合の目的で、アプリストアの外部の顧客が IPA および APK ファイルを使用できるようにすることです。このプログラムは無料で提供されます (通常の Jabber と Webex ライセンス費用が適用されます)。
- Cisco は、MAM ラッパーまたは SDK と Jabber または Webex であり、ラップされていない (最新リリース) バージョンの Jabber および Webex。修正バージョンの Jabber および Webex で発生した問題は、Cisco サポートケースを提出する前に、ラップされていないバージョンで再現する必要があります。
- 他社が Cisco アプリケーションとのインテグレーションをテストしている場合でも、Cisco はそれらのインテグレーションをサポートできません。
- インテグレーションはサンドボックスアプリケーションを使用する場合があります。つまり、他のアプリと一部のインタラクション (クロスローンチ Webex など) が正しく実行されない場合があります。
- Cisco は最新バージョンの Cisco Webex、Webex アプリ、Webex Meetings モバイルアプリのみをサポートしています。その結果、Cisco が App Store および Google Play Store で新しいバージョンをリリースすると、顧客はユーザーベースをアップグレードすることが期待されています。これらのバージョンは、MAM プログラムを通じても利用できます。
- 最初の MAM インテグレーションが成功した場合でも、OS の更新、新しいデバイス、新しい Jabber または Webex バージョン、新しいラッパー、SDK、または他のソフトウェアバージョンを含むエコシステムへのその後の変更は、以降のインテグレーションを破壊する可能性があります。そのため、Jabber の更新が顧客がターゲットにしている使用事例を

中断させないようにするために、顧客に早期導入プログラム(EAP)に参加することをお勧めします。

モバイル アプリケーション管理ライセンス契約は、Cisco と他の組織またはモバイル アプリケーションのラップをするライセンシーとの間で交わされる契約です。

詳細については、[サイト管理者](#)または [CSM](#) に連絡してください。

翻訳について

このドキュメントは、米国シスコ発行ドキュメントの参考和訳です。リンク情報につきましては、日本語版掲載時点で、英語版にアップデートがあり、リンク先のページが移動/変更されている場合がありますことをご了承ください。あくまでも参考和訳となりますので、正式な内容については米国サイトのドキュメントを参照ください。